

2024年度（第21回）全道女子シニアクラブ対抗親善競技

開催日 2024年9月19日（木）

開催場所 ハッピーバレーゴルフクラブ札幌（金沢、伊達山）

主催 北海道女子ゴルフ協会

本競技においては、2024年度（公財）日本ゴルフ協会ゴルフ規則、下記の競技の条件及びローカルルールを適用する。競技の条件やローカルルールに追加、変更がある場合、受け付け並びにスタートホールにて告知する。

別途規定されている場合を除き、または適用規則が明示されている場合を除き、競技の条件またはローカルルールの違反の罰は、一般の罰（2打罰）

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用クラブの規格

「ゴルフ規則4.1a適合クラブ」を適用する。（違反の罰は失格）

3. 使用球の規格

「ゴルフ規則4.2a適合球」を適用する。（違反の罰は失格）

4. 練習

(1) ラウンド前、ラウンドとラウンドの間の練習（規則5.2）

規則5.2bは次通り修正される。

プレーヤーはラウンド前やラウンドとラウンドの間に競技コースで練習してはならない。

このローカルルールの違反の罰

- ・最初の違反の罰 - 2打罰（プレーヤーの最初のホールに課せられる）
- ・2回目の違反の罰 - 失格

例外 - プレーヤーは競技の行われている日にコース内で認められた練習区域（指定練習区域）で練習する事ができる。

(2) ホール終了後の練習ストロークの制限（規則5.5）

規則5.5bは次の通り修正される。

- ・2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
- ・終了したばかりのパットンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・終了したばかりのパットンググリーンの表面をこすったり球を転がすことによってパットンググリーン面をテストする。（違反の罰：2打）

5. スコアカードの提出

本競技においてエリア方式を採用する。

6. 競技終了時点

本競技は競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. レッドペナルティエリアの境界は赤杭（赤線）にて標示する。
3. 修理地は青杭または白線にて標示し、修理地内のプレーは禁止する。
4. コース内に敷設されたロードマットは人工の表面を持つ道路とみなす。
また、コース内の土止めの木杭はコースと不可分の構築物とする。
5. 排水溝、防球ネット及び樹木の保護用ロープ・鉄杭は動かさない障害物とする。球が排水溝の上にあるか防球ネットの直近にあり、意図するスタンス区域が排水溝に掛かる場合、あるいは防球ネット及び樹木の保護用ロープ・鉄杭が意図するスタンス区域や意図するスイング区域の障害となる場合は、規則 16.1 に基づく救済が認められる動かさない障害物として扱われる。
6. 伊達山No.7 番ホールのプレーにおいて、球が伊達山No.6 番ホールのレッドペナルティエリアに入っていることが分かっているか事実上確実な場合は、規則 17.1 による処置のほか、1 罰打を加え「指定ドロップ区域」に球をドロップしてプレーを続行することができる。

注 意 事 項

1. 競技の条件またはローカルルールに追加、変更のあるときは、受付場所付近及びティーイングエリア付近に掲示して告示する。
2. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とする。
3. パー3のホールに限り、パターをする前に後続組が来ている場合は打たせること。
4. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を空けないように注意すること。
前の組より2ホール以上空いた場合は「プレーの不当遅延」の違反の罰となる場合がある。

競技委員長 末廣 和子